

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-06-33 号 (大阪湾・紀伊水道、播磨灘北部・臨時) 令和6年10月9日発行

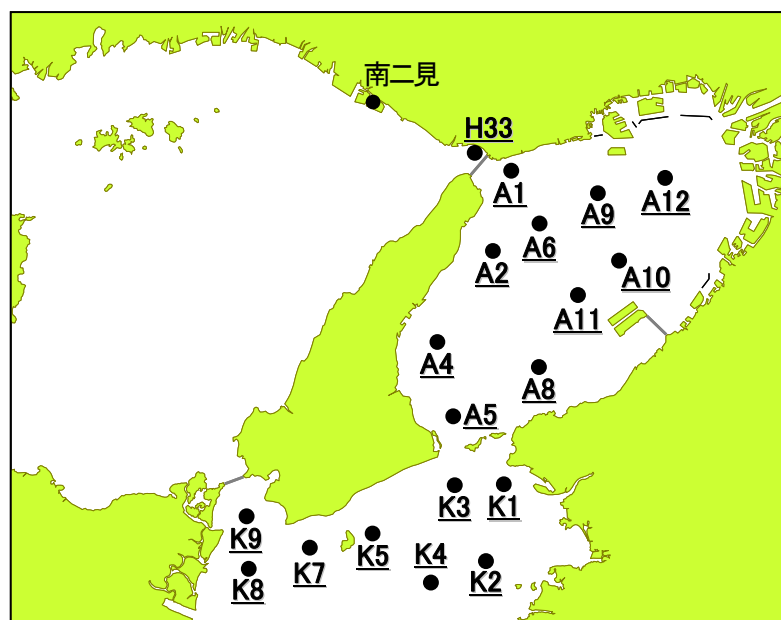
10月8～9日に赤潮プランクトン調査(大阪湾・紀伊水道：定期調査、播磨灘北部・臨時)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・大阪湾、紀伊水道で有害赤潮プランクトン(ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ)がわずかながら確認されました。
- ・播磨灘北部(南二見)でヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが注意基準を上回っています。引き続き、海水の着色にご注意ください。

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレンシア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティーカーおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベリキュロサ	コクロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロガマ・アカシ
A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A2	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0
A4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A9	0	2.0	0	0	0	0	0	0	0
A10	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0
A11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A12	0	1.3	0	0	0	0	0	0	0
K1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K8	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0
K9	0	0.7	0	0	0	0	0	0	0
H33	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南二見	0	74.7	0.7	0	0	0	0	0	0



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティーカーおよびマリーナの合計値

注意体制： 10細胞/ml 警戒体制： 100細胞/ml

カレンシア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制： 500細胞/ml 警戒体制： 5,000細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50細胞/ml 警戒体制： 500細胞/ml

【今後の調査予定】

- ・臨時調査を実施した場合には「赤潮情報」としてお知らせします。